

2024年10月18日

各位

ENEOSホールディングス株式会社

Plug and Play Japan、Jパワー、東急不動産HDと共に  
グローバルイノベーションに挑戦するクラスター創成事業「TiB CATAPULT」に採択  
～環境エネルギー分野、3か年で20件の協業事例創出を目指す～



ENEOSホールディングス株式会社（社長：宮田 知秀、以下「ENEOS」）は、東京都（知事：小池 百合子）が実施するグローバルイノベーションに挑戦するクラスター創成事業「TiB CATAPULT」<sup>※1</sup>（以下「本事業」）に、Plug and Play Japan 株式会社（以下「Plug and Play Japan」）、電源開発株式会社（以下「Jパワー」）、東急不動産ホールディングス株式会社（以下「東急不動産HD」）とともに、参画事業者（クラスター）<sup>※2</sup>として採択されたことをお知らせいたします。

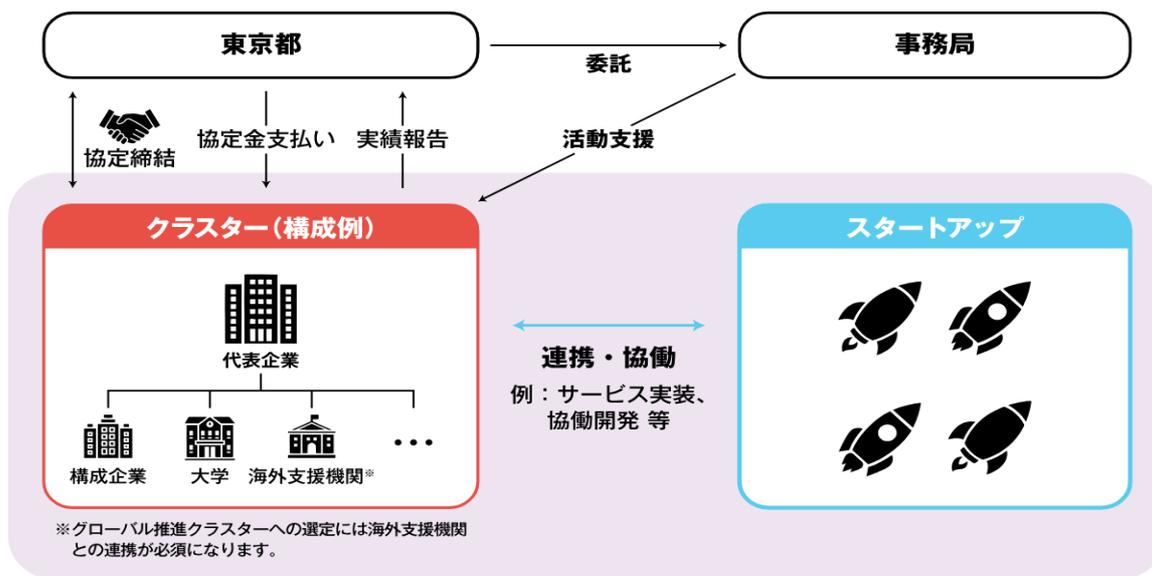
当社は、既存事業の成長や新規事業の創出のために、社内のリソースだけでは成しえない技術開発やビジネススキーム構築を、スピード感をもって実現することを目的として、オープンイノベーション活動を推進しています。カーボンニュートラルの実現に向けて、デジタル、水素、再生可能エネルギー、エネルギーマネジメント、ケミカル・素材、ロボティクス等の幅広い領域の先端技術を探索するために、アクセラレーターであるPlug and Play JapanのEnergyプログラムに参画し、スタートアップ等、当社のオープンイノベーションに資する最新情報を収集しています。さらに、他の参画事業者とともに、環境エネルギー分野において3か年で20件の協業事例の創出を目指します。

ENEOSは、グループの長期ビジョンに「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向けた挑戦を掲げています。その一環として、本事業への参画を通じて、カーボンニュートラル社会の実現のためにスタートアップとの協働事例や社会実装への取り組みを続けてまいります。

## ※1 TIB CATAPULT について

東京都では、「Global Innovation with STARTUPS」を策定し、世界一スタートアップフレンドリーな都市となることを目指し、スタートアップの成長に資する支援プログラムの実施や環境整備等の取り組みを推進しています。2024年5月にグランドオープンしたTokyo Innovation Base（通称「TIB」）では、スタートアップやその支援者等を集結させ、ネットワークを構築し、イノベーションの創出を目指しています。

本事業では、東京都の強みとなるさまざまな業界・分野やテクノロジーの領域において、イノベーションを巻き起こすため組成された複数企業からなるクラスターと東京都が、クラスターの専門領域においてスタートアップとの連携・協働を推進し、3か年で20件の協働案件の創出を目指します。こうしてさまざまなプレイヤーが連携しながら、有望なスタートアップを発掘し、グローバルに活躍すべく支援することを目的としています。



(東京都作成資料)

## ※2 Econovation City Cluster の組成

Plug and Play Japanが本事業のクラスター代表企業となり、ENEOS、Jパワー、東急不動産HDが環境エネルギー分野やまちづくり分野のイノベーションに積極的に挑戦するクラスター構成企業として、Econovation City Cluster（以下「本クラスター」）を形成します。本クラスターでは、都市環境課題を起点に、3つの柱①都市の脱炭素化②都市内の資源循環③サステナブルな暮らしを基に事業を推進します。国内外の優れた技術とソリューションを保有するスタートアップと協業することで、革新的で持続可能なGreen都市の実現を目指します。

以上